

【競技規定】
第70回 国民体育大会空手道競技山口県選考会
第37回 中国地区空手道選手権大会山口県予選

作成日;2015年4月10日
山口県空手道連盟 審判委員会

I. 道着、防具について

- ① 空手着には道場名;所属団体名称および山口県スポーツ少年団のワッペンだけは表示してもよい。
- ② 全国大会のワッペンや日の丸は表示してはならない。
- ③ 防具は全日本空手道連盟認定品の使用を義務つける。
小学生は赤・青もしくはリバーシブルのサポーターを義務つける。
高校生はシンガード・インステップガード(JKF・高体連公認)着用可。
- ④ **マイ帯の着用を認める。**

II. 形競技

1 高校生・一般

- ① 予選・決勝とも1名ずつ演武する。(3位決定戦有り)
- ② 予選、決勝とも得点方式で行う。審判員は5名編成で行う。
- ③ 予選Ⅰ(ベスト8選出まで) 全日本空手道連盟の第一指定形。
- ④ 予選Ⅱ(ベスト4選出まで) 全日本空手道連盟の第二指定形。
- ⑤ 決勝(ベスト4から) 得意形とする。ただし予選で演武した形は演武できない。
集計の結果、引き分けが出た場合、まず最低点を考慮し、また引き分けの場合最高点を考慮する。なお引き分けの場合、決勝戦で演じていない形で再試合を行う。
また引き分けの場合、審判員の多数決で決定する。
- ⑥ 決勝戦(ベスト4)のみ残し、決勝の審判員は再編成する。但し、大会進行時間調整により決勝の審判員の再編成を行わない場合もある。

III. 組手競技

1 高校生

- ① 競技時間 2分 フルタイム。8ポイント差。
- ② テンカウトルールは採用しない。
- ③ 3位決定戦有。

2 成年男子

- ① 競技時間 3分 フルタイム。8ポイント差。
- ② 3位決定戦有。

3 成年女子

- ① 競技時間 2分 フルタイム。8ポイント差。
- ② 3位決定戦有。

以 上